

2012年度【2011年度申請】研究助成応募要領

1. 研究・調査の種類

- (1) 個人研究：個人で研究課題を設定し応募するもの
- (2) 共同研究：複数の図書館員により研究課題を設定し応募するもの
- (3) 機関研究：一図書館又は複数図書館で研究課題を設定し応募するもの
- (4) 課題研究：当協会が推奨する課題について応募するもの
別紙「課題研究のテーマについて」を参照のこと
- (5) 海外図書館事情調査：
個人またはグループで海外の図書館事情を調査する目的で応募するもの
別紙「海外図書館事情調査について」を参照のこと

2. 研究期間

- (1) 2012年度単年度
- (2) 2012年度から複数年度（最長3年）にわたるもの
- (3) 海外図書館事情調査は2012年度単年度

3. 応募資格

- (1) 個人研究：当協会に加盟する大学の図書館員
- (2) 共同研究：当協会に加盟する大学の図書館員（共同研究の代表者）
- (3) 機関研究：当協会に加盟する大学の図書館長（代表館館長）
- (4) 課題研究：当協会に加盟する大学の図書館員
- (5) 海外図書館事情調査：当協会に加盟する大学の図書館員

4. 応募期間

2011年10月1日（土）～2011年12月15日（木）

5. 提出書類

- (1) 申込書（A～Eの所定書式にご記入下さい）
- (2) 推薦書（A4サイズ・任意書式）
- (3) テーマ選択の理由並びに計画概要（A4サイズ・任意書式）
複数年の場合は、年次研究計画書も必要です。
- (4) 経費概算（A4サイズ・任意書式）
 - ① 申込書の所要経費概要に対応するように作成すること
 - ② 算出根拠が分かるように詳細に作成すること
 - ③ 経費概算が10万円以上の項目については、業者見積もりを添付すること
 - ④ 複数年の場合は、年度ごとに作成すること

なお書類提出後、会長校から連絡を行う場合がありますので、連絡窓口となる方の連絡先、メールアドレス等を明記願います。

6. 助成額および助成対象経費

- (1) 助成額
 - ① 単年度の場合 上限 60万円
 - ② 複数年の場合 合計120万円以内
 - ③ 海外図書館事情調査 上限 60万円

(2) 助成経費

助成経費については以下の項目を予定していますが、研究に直接必要な経費に限ります。

また海外図書館事情調査は往復ならびに各国を巡行する航空運賃および現地宿泊費のみを助成し、次の②から⑧までは助成対象としません。

- ① 調査のための旅費・宿泊費
各大学で設定している支出基準に準拠した金額とします。
- ② 通信運搬費（郵便費、送料ほか）
- ③ 謝金（講師謝礼、アルバイト雇用ほか）
申請する際には事前に会長校事務局にご相談願います。
- ④ 施設・設備使用料
- ⑤ 印刷費
- ⑥ 機器購入費（賃借料含む）
- ⑦ 消耗品費（消耗品、図書購入費、複写費ほか）
- ⑧ その他（委託費、データベース使用料ほか）

(3) 注意事項

- ① 機器購入費も助成対象とする。ただし、20万円以上の機器については原則として購入ではなく賃借とする（賃借料を助成対象とする）。
- ② 会合費は助成対象としない。
- ③ 研究期間が複数年度にわたる場合、年度別に支出が明確に分かれる費用については、年度単位で助成する。
- ④ 年度単位で、指定された期日（3月中旬）までに支出報告を会長校に提出する。

7. 研究成果の発表について

- (1) 研究助成を受けた場合、原則として、研究終了の翌年度の総会・研究大会で研究成果の発表をお願いいたします。
- (2) 報告書の作成
 - ① 研究終了後報告書を作成し、会長校に提出をお願いします。
 - ② 提出期限は終了後おおよそ1ヶ月（4月末）を予定していますが、会長校より別途連絡いたします。
 - ③ 報告書は当協会ホームページに掲載します。また、会報への掲載等、私立大学図書館協会として使用する場合があります。

8. 応募書類提出先及び問い合わせ先

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学図書館

私立大学図書館協会会長校事務局 担当者 伊藤秀弥

電話：03-3985-2834 FAX：03-3985-2499 E-mail：jaspul@rikkyo.ac.jp（事務局）

私立大学図書館協会（URL） <http://www.jaspul.org/>

以 上